

議会 ながいずみ



6月定例会

補正予算を可決 2

ズバリ！町政を問う

8人が一般質問 8

まちかどインタビュー 16

それゆけ だるまちゃん
(長泉小学校 運動会)



QR コード

2014.8.1
No.171

6月定例会

6月定例会は、2日から13日までの12日間で開かれました。一般会計の補正予算や財産の取得・条例の一部改正など8議案、専決処分の承認3件を審議し、全て原案通り可決・承認しました。

補正予算 農業経営支援費

1千384万1千円

問 大雪被害対策事業補助金の内訳は。

答 本年2月に発生した大雪による被害を受けた農業施設の復旧に対して費用の一部を助成するものであり、県補助金1千51万円を受け入れ、被災施設の撤去費用115万2千円、再建費用1千268万9千円の合計を補助する。

問 園芸施設共済に加入している場合の取扱いは。

答 共済支払金の一部にも国費が充てられているため、国の補助金相当額から共済支払金の2分の1の額を控除する。

全員賛成で可決

全員賛成で可決



更新予定の消防車



財産の取得

4千479万8千円

消防署に配備している水槽付消防ポンプ自動車3号車が16年を経過し、ポンプ性能の低下および搭載資機材の老朽化が進み適切な消防活動に支障をきたす恐れがあるため更新する。

全員賛成で可決

公の施設の区域外設置及び利用に関する裾野市との協議

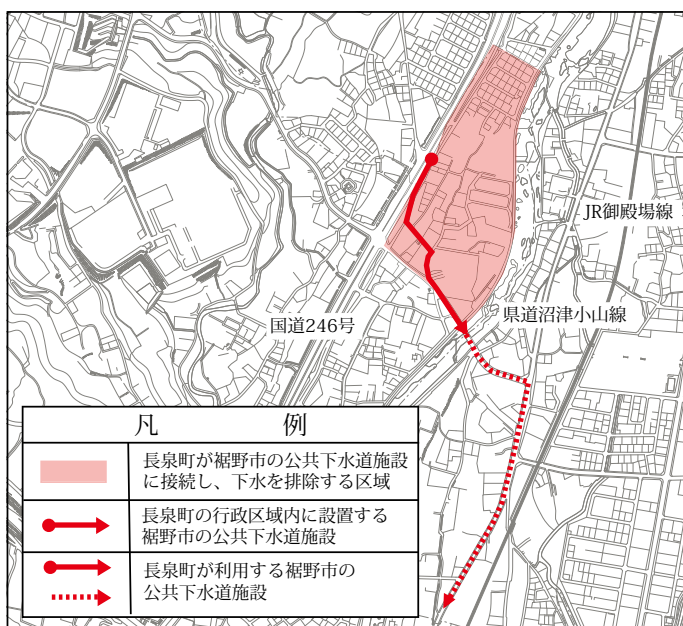
問 今回の協議に関する北部第114処理分区の事業計画面積および計画人口は。

答 裾野市の面積は、94・44ha、長泉町は8・30haであり、計画人口は、裾野市が約4千630人、長泉町が約650人となっている。

問 裾野市施設を利用することの維持管理費で、町の負担割合は定められているか。

答 面積割により一部を負担する予定である。

全員賛成で可決



条例の一部改正

全員賛成で可決

公共下水道事業受益者負担に関する条例の改正

非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の改正

火災予防条例の改正

事業計画区域の変更拡大に伴い、条例を改正

【改正内容】 新たに事業計画区域に追加した三島駅北口周辺や裾野市境の南一色地区などで、受益者負担金の負担区を「第6負担区」と設定し、また、単位負担額を1平方メートル当たり217円と設定するもの。

【問】 第6負担区の単位負担金額を1平方メートル当たり217円とした理由は、

【答】 第1負担区から第5負担区まで、すべて同額とした経緯があり、他負担区との均衡を考慮したためである。上下水道審議会に諮問し、適当である旨の答申を受けている。

「消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律施行令」の一部改正に伴い、条例を改正

【改正内容】 国の退職報償金の基準は、勤務年数5年以上10年未満が支給の最低基準である。当町では、消防団員の処遇改善をはかるため、従来より町独自の区分を設け、2年以上5年未満も、支給対象としていることから、4年以上は、国に準じ、5万円程度の引き上げを、2年以上4年未満は、一律3万円を引き上げる改正を行う。

【問】 町独自区分の2年以上4年未満を3万円とする根拠は、

【答】 国の基準が5年以上、5年ごとの区分に設定されている。引き上げ額を1年に換算すると1万円となることから、町独自区分は3年にあわせ3万円とした。

「消防法施行令」の一部改正に伴い条例を改正

【主な改正内容】

- ① 多数の者が集まる催しで、火気器具を使用する者に対し、消火器の準備を義務付ける規定を追加。
- ② 屋外で、大規模な催しを主催する者に対し、防火管理体制の構築をはかるために、防火担当者の選任や火災予防上必要な業務に関する計画の作成、当該計画に基づく業務の実施を義務付ける規定を追加。
- ③ 屋外における催しの防火管理の実効性を担保するため、火災予防上必要な業務に関する計画の提出義務違反者に対する罰則を整備。

【問】 条例の中で、屋外での催しのうち大規模なものとして消防長が別に定める要件とは何か。

【答】 総務省消防庁において、条例制定基準を改正するにあたり、大規模なものとして想定したものが、10万人以上収容可能な場所、露店などの出店数が100店舗以上との要件を示しており、この要件に準じて告示する予定である。このため、現在、町内で指定催しに該当するものはない。

【問】 罰則の内容は、

【答】 条例に規定する計画書の未提出に対する罰則であり、30万円以下の罰金となる。また、静岡県地方検察庁と立件の可否、刑罰の程度の妥当性などの任意協議を行った結果、「特段の意見はない」との回答を得ている。

その他

後期高齢者医療に関する条例の改正

専決処分

専決処分とは、議会の権限に属する事項を、町長が議会に代わって意思決定を行うことです。緊急を要し町長が議会を招集する時間的余裕がないと認めた時などで、専決処分されたものは議会の議決と同じ法律効果が発生します。6月定例会では、左記の3件が専決処分されました。

意見書の提出

6月定例会では、1件の陳情がありました。審議の結果全会一致で採択となり、意見書を提出しました。

「労働者保護ルールの見直しに関する意見書」

農業委員の改選

26年7月19日で任期満了となるため、次の1名が議会から推薦されました。

井出 春彦 議員



全員賛成で承認

長泉町道路路線の認定

町道の路線認定、変更又は廃止に関する規定に基づき町道の路線を認定する。

全員賛成で可決

町道836号線

常任委員会の視察報告

総務民生委員会

(5月13日～15日)

①愛知県日進市

「日進市体操推進事業」

市の健康計画「いきいき健康プラン」に「21」で、20年度に行った中間評価の結果に基づき、その後5年間で「メタボリックシンドローム対策」と「心の健康づくり対策」に重点を絞り、その具体的な取り組みの1つとして「にっしん体操」を大学との連携により作成し、周知普及を行っている。この体操は、体力別に4種類あり、子どもたちからは、楽しさと元気と可愛らしさをもたらす、大人は、生活習慣病予防に、高齢者は認知症予防と介護予防に重点をおいている。

『成果と結果』

24年11月に行った市の健康計画アンケート「にっしん体操の周知度」の調査では、約6割が知っている」と回答しており、市民への周知が進んでいる。

にっしん体操のコンセプト

子どもから高齢者までが対象で一緒にできる	⇒	・基本的な動きは共通 ・強度の異なる4種類を作成
体操効果の根拠がある	⇒	・名古屋大学の医師が監修 ・体操の解説作成
音楽に合わせて楽しくできる	⇒	・明るく軽快な曲に『にっしん』という言葉連続して使う
心の健康づくりにも役立つ	⇒	・『にっしんこころがホッとする言葉』を歌詞に盛り込む



②滋賀県湖南市

「発達支援システム」

この事業は、支援の必要な人に対し、乳幼児から学齢期、就労期まで、教育・福祉・保健・就労・医療の関係機関の横の連携による支援と、個別の指導計画を縦の連携による支援を提供している。



③奈良県王寺町

「税徴収率の向上」

「以前の王寺町の状況」

- ① 滞納者宅への集金が業務の中心。
- ② 地区ごとに担当者が居て、それぞれがバラバラに対応。
- ③ 延滞金を取っていない。
- ④ 滞納額に見合わない少額分納を承認。
- ⑤ 納期限切れの納付書でも納付が可能。

【改善事項】

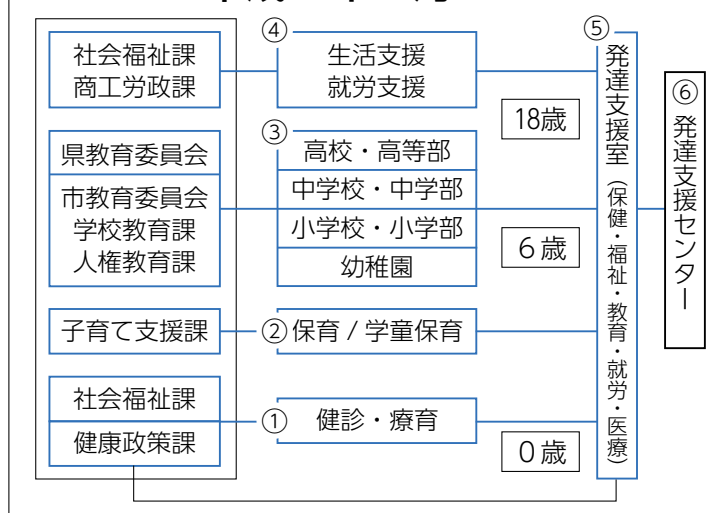
- ① 滞納者宅への集金廃止。
- ② 地区担当制の廃止。
- ③ 延滞金をしっかり徴収。
- ④ 滞納に見合わない少額分納を絶対に認めない。
- ⑤ 納期限切れの納付書では納付できないように徹底。

滞納整理方針

◆「払えるのに払わない人」と「払いたいが払えない人」を見極めることが大事。

◆現年度課税分重視と過年度滞納繰越額をいかに圧縮するかが重要。

湖南市発達支援システム 平成14年4月から



先進地に学ぶ

建設文教委員会

(4月22日～24日)

①長野県軽井沢町

「六本辻ラウンド」

「アバウトの導入」

この交差点は旧軽井沢別荘地の中心に位置し、4本の町道が放射線状に交差する6枝交差点で、モータリゼーションが発達する中、信号制御が不可能で大変危険な交差点であった。

この交差点を現状より安全性が高まるという意思決定のもとラウンドアバウトを導入することになった。

「効果検証」

◆交差点内の車両速度が減速し、歩行者・自転車への危険性が減少した。

◆歩行者・自転車の乱横断が減少し、安全性が確保された。

◆周知活動を重視したため利用者意識が醸成され、ルールの徹底がはかれた。

◆ラウンドアバウト周辺道路で、車両の減速効果により降雪によるスリップ事故がなくなった。



②長野県諏訪市

「ものづくり教育奨励・理科振興事業」

15年度から始めたキャリア教育として「ものづくり教育」をベースに、20年度に教育特区として内閣府の承認を受け正式科目としての「相手意識に立つものづくり科」を市内全小中学校に導入した。

これにより、行政、学校、企業、家庭、地域が協力連携し合い、市子どもたちがものづくりへの興味関心を高め基本的な技術を習得するとともに、思いやりの心を育て地域を理解し、郷土を愛する気持ちを身につけていくことを目指している。

その他

●長野県飯田市東和町
「ラウンドアバウトの導入」

●山梨県都留市
「県立リニア見学センター」

③長野県岡谷市

「放課後子ども居場所づくり事業」

21年度に3校で、開始し、23年からは全校(8校)を対象に取り組んでいる。

内容は、放課後や週末などに学校施設を活用して、子どもたちの安全・安心な居場所を設け、地域の参画を得て、学習、スポーツ、文化活動、地域住民との交流活動などを行う事業を実施している。子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健康に育つ環境づくりを推進している。

④長野県飯田市

「リニア中央新幹線によるまちづくり」

東京―名古屋―大阪を結び、東京―名古屋間は、2027年、大阪までの開業は2045年の予定。リニアの実現は、産業立地の可能性向上や交流人口の拡大などのプラス面と、ストロー現象などのマイナス面を最小限にとどめるためのまちづくりを推進するため、「リニア将来ビジョン」を策定し、本地域の将来に向けたまちづくりの指針とした。



ズバリ!

8人が一般質問

1 山田 勝 議員

1. 「財政の見える化」を

2 下山 和則 議員

1. 町のさらなる、にぎわいづくりの推進を

3 四方 義男 議員

1. まちづくりの課題

4 大沼 正明 議員

1. 長泉町地域防災計画は
2. 町ホームページのさらなる進化は

5 宮口 嘉隆 議員

1. 住民の安全安心を
2. “おもてなし”と施設利用申し込みは1ヶ所で
3. 放課後児童会拡大など規制緩和への準備は
4. 都市計画、次は下土狩駅前広場

6 杉森 賢二 議員

1. 民間企業協働の水力発電を
2. 伊豆半島ジオパークで観光事業推進を
3. 魅力ある情報を広域に

7 下山 哲夫 議員

1. 新時代の自治体としての取り組みは

8 柏木 豊 議員

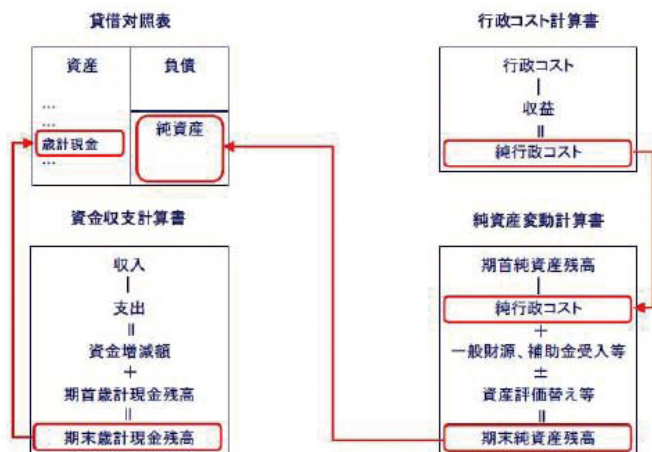
1. まちづくりを問う

町政を問う

一般質問とは…議員が町長などの執行機関に対して、事務の執行状況や将来に対する方針など諸問題の報告や説明を求めたり質問することをいいます。



山田 勝 議員



各財務諸表の流れ

貸借対照表	期末日のインフラ資産・負債の金銭的価値。資金調達と使途の結果
行政コスト計算書	1年間に費やしたコストの内容
純資産変動計算書	1年間の純資産の動き
資金収支計算書	1年間のあらゆる資金の動き

各財務諸表の内容

問 総務省による新公会計制度に基づく「貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書、資金収支計算書」の活用方法は、

課長 本年4月、総務省から「統一的な基準」が公表され、予定では来年1月を目途に、地方公共団体に対しておおむね3年以内に移行するよう要請がある。準備が整い次第、速やかに対応していきたいと考えている。

問 発生主義・複式簿記会計への移行を進めて、より健全で町民に開かれた制度を確立して、財政の見える化をすべきと考えるが

課長 台帳の整備状況は、財務諸表に計上される公共資産の取得価額、取得日、耐用年数、減価償却費などを記載した台帳で、これまで、公有財産台帳などは備えているが、当町を含め、多くの自治体においても台帳の整備はできていないのが現状である。ただし、台帳の事前整備とされる公共施設白書の内容を把握した「ファシリティマネジメント」は、策定済みである。今後、総務省から具体的な要領が示されるため、基準などを検討した上で、台帳の整備を進めていく。

問 わかりやすくどのように発信していくのか

総務部長 現在、広報紙やホームページで、当初予算の概要や決算状況、地方債や基金の残高などを公表している。財務情報の開示は、財務情報を利用する方に理解されるよう工夫や配慮が必要である。今後も、町の資産や将来払うべき負債の額、さらに公共施設や住民サービスに要するコストなど町の財政全般を、わかりやすく公表していきたい。

Q

財政の見える化を

A

準備が整い次第、速やかに対応していきたい

財務諸表4表は

公会計制度改革を

固定資産台帳は

情報公開、説明責任を



駿河平自然公園の桜



下山 和則 議員

Q

東京オリンピック開催に伴う事前競技合宿の誘致は

A

立候補可否の協議を進める

問 2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けた県推進本部の進捗状況は

総務部長 県は事前競技合宿誘致候補リストを26年度中に完成させるため、市町や競技団体の意向を調査、把握し、誘致戦略の完成に向けた対応をはかる計画である。

問 誘致可能な種目を選択し、誘致への準備を進める考えは

部長 スポーツ・観光・商工など、関係団体の協力を仰ぎ、事前競技合宿地として、可能性があるのか。また、県や競技団体から、アドバイスを受けながら、立候補可否の協議を進める。

町に温泉施設を

問 設置に向けた、第一歩として、実施計画に調査の計上は

町長 町内に民間温泉旅館があり、また、東名沼津IC周辺に民間施設もある。発掘には膨大な費用がかかることも予想されるため、調査費の計上は考えていない。

問 先進地への視察研修を試みる考えは

総務部長 町の活性化につながる、まちづくりなどを目的とした研修は、以前から実施している。温泉に限らず、新たな施策展開をはかるための研修は、引き続き、積極的に取り組んでいく。

ゆるキャラの作製は

問 全国的に話題となっている理由のとうえは

産業振興課長 ほのぼのとした雰囲気から、かわいい、癒されると人気を呼んでいる。また、地域の特産や、観光名所などの魅力をPRし、知名度の向上につなげているところもある。思惑通りにいかないケースもあるようである。

問 時期的に遅いが作製に踏み切る考えは

都市環境部長 現在、町の特性や独自性を統一させたイメージを「ニコニコ」の文字でデザインしたメッセージを発信し、笑顔あふれる、活力ある町をPRする戦略に取り組んでおり、作製は考えていない。

駿河平自然公園に桜の増植は

問 年数の経過などにより、立ち枯れの様子がみられる。とくに、中心部に本数が少ない。増植はできないか

工事管理課長 桜特有のテングス病の対策をはかり、保護と補植に努める。

問 桜のシーズンになると新聞やテレビなどで、桜便りが報道されたが、なぜか報道されなくなった。来園増のPRのため再考できないか

課長 インターネットなど、各種の情報網にて発信している。今後、なるべく多くの方が開花情報を得られるよう、なお一層の情報発信を推進する。



四方 義男 議員



福祉避難所となるいずみの郷

Q

認知症高齢者を地域で支える対策をさらに

A

サポーターを養成し、地域で支援の活動で

認知症高齢者と介護する家族の居場所づくりも

福祉避難所設置・運営の課題検証を

小さな福祉避難所設置の研究は

「特典付き」ふるさと納税の検討を

問 認知症高齢者を、社会全体で支えることが必要と言われる。各地では、認知症カフェの設置や自治体開設の交流スペース、地域連携情報共有化システムで行方不明者探しの組織もある。そこで、認知症高齢者などや介護家族らの仲間づくりや情報交換もできる居場所づくりの研究は

問 災害時に開設される福祉避難所設置・運営マニュアルの策定が、県下で6市町と、まだ少ない。当町は策定済みだが、そのマニュアルに課題はないだろうか

問 公助としての福祉避難所の2カ所には、要援護者や付き添い家族も入ることも考えられる。共助の視点からの、地域が主体で、地域に設置する小さな福祉避難所の研究は

問 近隣でも「特典付き」ふるさと納税を始めた。テレビ番組で、特典付きふるさと納税は、お得だと放送され、どの自治体で何をもらうべきかの情報もある。長泉ファンを増やし、ふるさと意識も醸成したい。現行のふるさと納税を「特典付き」と検討すべきでは

福祉保険課長 対象者の把握や資機材の確保、また生活相談員など、専門的な知識や経験ある人材確保が課題である。加えて、昨年の福祉避難所開設訓練の結果、周知や移送手段、利用可否判断の迅速性や統一基準を設ける必要性も感じている。

住民福祉部長 災害時、不特定多数の避難者が集まる福祉避難所や広域避難所などでの受け入れには困難が多いことから共助としての形で、公民館など地域資源を活用し、地域主体による地域で支える仕組みとする考えが生まれてきた。災害時要援護者支援計画の中で、小さな福祉避難所を研究していきたい。

企画財政課長 当町では、税収確保の得策とは考えにくく、特典に関する事務処理などの課題も他市町で生じているため、現時点では「特典付き」の考えはない。ただし、寄附された方へのお礼は検討していきたい。

長寿介護課長 認知症施策としてサポーター養成講座を実施し、地域で支え合う活動を支援する。現在実施している小地域福祉活動推進事業が、地域の絆や支え合いで居場所にもなっており、多くの社会的効果を期待している。



桃沢グラウンドでの航空受援訓練



大沼 正明 議員

Q 地域防災計画を問う

A 防災訓練を通じて周知する

災害時の応援ヘリコプター対応は

問 本年2月に雪害対応のため中止となった航空受援訓練の今後は

地域防災課長 孤立予想

地域住民によるヘリコプターの誘導訓練は重要であると考えており、県には継続実施の依頼をする。

問 災害時応援ヘリコプターへの対空表示は

課長 通常の対空表示を役場庁舎と町内3小学校の屋上に番号表示している。目標物が確認できる意味では文字や地図記号は望ましいとされているので、今後、表示の必要性を県や他市町に確認する。

ペットの防災啓発は

問 町内に登録されている犬の数は

課長 6月1日現在で1千741頭の登録がある。

問 飼い主へ防災啓発は

課長 出前講座などの防災講話を通じて啓発している。また25年6月に環境省から示された「災害時におけるペットの救護対策ガイドライン」などを参考に詳細なマニュアルの作成について今後調査研究する。

Q 町ホームページのさらなる進化を

A 情報発信効果の高まる運用方法を研究する

4月に始めたソーシャルメディアは

問 アクセス数はどうか

行政課長 本年4月1日から情報の拡散性が期待できるフェイスブックの運用を開始した。5月末までの2か月間で8千334件のアクセスがあった。

問 現在フェイスブックでは、町民は町が発信した情報に対してコメント

することしかできないが、8月の防災訓練やイベントなどで試験的に町民から写真や情報を掲載することができるよう運用してはどうか

課長 フェイスブックの運用は、不適切、無関係、

営利目的などの情報や写真などの投稿により、町の信頼が損なわれることや、情報掲載による他への影響などを考慮している。今後実際の運用状況や近隣自治体などの運用状況を踏まえ、さらに情報発信の効果が高まるような運用方法を研究する。

問 町ホームページのイベントカレンダーにより多くの情報を

課長 各所属と連携して町民の皆様にお知らせする情報の取捨選択、掲載方法などの検討をする。



宮口 嘉隆 議員



地域安全推進委員の啓発活動

Q

防犯カメラを「地域の目」に

A

学校・公共施設から検討

防犯カメラ設置を

えはないか

課長 現時点では要望は

問 近年、事件解決に顕

著な威力を発揮している

防犯カメラは、監視の目

から地域の目としての市

民権を得てきた。高性能・

低価格化で、コンビニ・

スーパーなど民間では常

備されている。民間の点

を公共の点の拡大で線に

して、より一層の抑止力

効果と安全安心の向上を

はかつては

地域防災課長 犯罪抑止

に有効な場所の選定が困

難なこと、プライバシー

の問題もあり、今のところ

設置予定はない。地区

安全会議や地域安全推進

委員の地道な啓発活動や

警察と連携した取り組み

を引き続き展開してい

く。

問 警察からの要望は。

また、連携や共同への考

総務部長

現時点では、

広範囲での設置は難しい

が、学校や公共施設への

設置を、まずはプライバ

シー保護のガイドライン

づくりから、調査研究し

ていく。

施設利用申込の一本化

体制は整っている。

問 園児・児童・生徒の

安全安心の向上や、施設

侵入防護のためにも必要

と考えるが、教育委員会

としての見解は

教育部長 現段階では設

置の計画はないが、一部

の教育施設では設置され

ているので、その運用実

績などを参考に活用を研

究していく。

問 防犯・教育の縦割り

でなく共同での設置を提

案する。狭いわが町だけ

らできる取り組みでは

問 町内の体育施設、

バーベキュー場、健康増

進施設など町内外からの

利用者は増加中。利用者

にとっては各施設の申込

みは、どこでも可能との

認識を持っている。各施

設の利用申込はウエルピ

アながいずみで完了する

方法を見出せないか

健康増進課長 健康公園

内の管理・運営は町、そ

の他は体協であり困難。

予約状況の確認を相互で

連絡を取り合うなど、柔

軟な対応と、利便性の向

上に努めている。

子ども・子育て支援新制度

問 国の子ども・子育て

支援新制度への対応は

こども育成課長 町子ど

も・子育て支援事業計画

を策定し、幼児教育・保

育などのニーズ量や供給

体制などを明らかにす

る。

下土狩駅前広場

問 ジオパークのルート

整備を含めた下土狩駅前

広場の整備は

町長 駅前広場はJR用

地で課題を整理する必要

がある。今後ジオパーク

の案内表示板の整備も含

め下土狩駅を中心とした

周辺整備を進めていく。



ジオサイトのひとつ鮎壺の滝



杉森 賢二 議員

Q 民間企業協働の水力発電を

A 事業の調整役として支援していきたい

小水力発電設置に向けての現状は

問 改良により震災時の電力供給など活躍が期待されるが導入は

都市環境部長 現在民間

業者から、市街地の農業用水でもある小河川に小水力発電設備を設置したいという事業提案を受けている。売電した利益の

一部は事業に協力した地域に還元し、災害発生時には貴重な電源として活用が可能となる。民間設置のため、町の経費は必要ない。また、このような例は県内にはないため、関係法令に対する手続きや維持管理に関する検討、土地改良区との合意などが必要であり、協議を進めている。

住民や企業連携、広域への情報発信を

問 今後の計画と展開は

部長 設置予定地は、桜

堤地先の久保田川で今年中に実証実験を行う予定である。発電設備出力は7KW程度で、開放型振子式下掛け水車と呼ばれる発電機を使用する予定。組立には町内事業者が参

加できないか調整中である。小水力発電に関する情報を広く発信し、大勢の人がかかわること、新たな技術の革新だけでなく、人々のライフスタイルを見直すきっかけになればと考えている。

Q 伊豆半島ジオパークで観光事業促進を

A 各団体・機関と連携し積極的にやっていく

伊豆半島ジオパークの現状は

問 ジオサイト、ジオポイントはどこなのか

産業振興課長 現在、伊

豆半島ジオパーク全体で114のジオサイト、315のジオポイントがあり、町内では、5つのジオサイト、10のジオポ

イントが設定されている。ジオサイトは、桃沢川、駿河平、長久保、鮎壺の滝、窪の湧水の5つ。それぞれにジオポイントが存在する。ジオサイトは目玉スポット、ジオポイントは、その構成する資産(場所)のことである。

問 ジオガイド育成の取り組みに対する考えは

課長 認定試験に合格し

た認定ジオガイドは、幅広い知識を身に付け、ジオの素晴らしさを伝えることで、関心が高まることを期待できる。今後、町内限定ジオガイドの養成も含めて支援を考えていきたい。

問 経済効果を生むための商品開発など各種団体との連携は

課長 商工会などの関係

団体と連携し、経済活動の振興をはかるとともに、ジオパークの認識を高める活動を積極的に行っていききたい。



下山 哲夫 議員



建設中のイオン長泉 PC

Q

新時代の自治体としての取り組みは

A

企業の事業拡大に向け積極的に支援していく

発展ができる環境を

問 雇用を増やす取り組みは

都市環境部長 持続した活力ある町づくりに向け、産業の振興や創出、雇用確保を念頭に企業誘致施策を推進している。既存企業に留まって操業を継続して頂くための「留置」や事業拡大に向けた投資に対する支援にも積極的に取り組んでいる。

問 定住施策の促進は

総務部長 「日本創生会議」が発表した2040年の人口推計において、県内の多くの自治体が将来、消滅する可能性がある中、当町だけは例外的状況である。当町では引き続き重点施策を推進し、住み続けたいとなるよ

うに、さらなる住民満足度の向上を目指していく。

問 放課後児童会のOB

やOGを活用し地域ぐるみで放課後児童会を支援する環境づくりの考えは教育部長 OBやOGがボランティアで参画する事業はないが、「のびすマ事業」などに参加する際には、地域の人たちが保護者、高校生なども参画している。

高齢者の健康づくりは

問 ロコモ体操を作る考えは

住民福祉部長 24年度からラジオ体操を健康づくりの推進プロジェクトに位置づけ、実施しているため、現時点での計画はない。しかし、ロコモ対策は必要であると認識し

ていることから、ラジオ体操に加え、要望に基づいた講座を開催する。

税徴収率の向上は

問 税徴収率の向上への対策は

住民福祉部長 これまで実施してきた事業を継続するとともに、特に現年度の滞納を減らすことが重要である。早期に分割納付の相談や執行停止を検討するなど対応をしていく。

内陸のフロンティアを拓く取り組みは

問 具体化と進捗状況は総務部長 新東名高速道路、長泉沼津IC周辺地域では、本構想に基づく第1号となる企業進出が決定しており、着実に進捗している。また、IC周辺地域を核とし首都圏

との地域間競争も意識し、昨年度より県・沼津市と共にIC周辺地域の土地利用の全体構想の検討に着手した。引き続き地域の防災、減災と地域成長を両立させた、魅力ある地域づくりを着実に進めていく。

※ ロコモ体操…寝たきりにならないように行う体操のこと。



池田柵線が接続予定の陣場交差点



柏木 豊 議員

Q 線引きの見直しは（市街化区域の拡大）

A 市街化調整区域の土地利用を今後検討

問 町の急速な発展に伴い、人口が増加している。市街化区域を拡大すべきでは

の拡大は難しい状況である。盤の整備、優良農地の保全なども求められる。

問 市街化調整区域でも都市計画道路の整備が進んでいる。今後の市街化調整区域の土地利用の考えは

町長 基盤整備、企業誘致、子育て支援策により人口は増えている。住みたいという人の声も多く聞いている。市街化区域の拡大は行いたい。が、県の決定で国の同意も必要。町の裁量で決定できない状況から市街化区域

問 課題は何か

都市環境部長 当町を含む周辺市町で構成する東駿河湾広域都市計画の枠組みの中で検討する必要がある。最も基本的な指標はこの区域全体の将来人口が増えることが前提である。また、土地区画整理事業の実施、都市基

問 市街化調整区域のままだと宅地開発できる手法は

建設計画課長 地区の将来像を示し、道路などを配置し建築物などを規制誘導する地区計画制度と、一定の要件を備えた区域で建築物の用途・区域を条例で定める開発条例制度がある。

問 市街化調整区域でも都市計画道路の整備が進んでいる。今後の市街化調整区域の土地利用の考えは

部長 課題の整理を行い、市街化調整区域の土地利用を関係機関と協議調整し方向性を検討する。

Q 都市計画道路の次期整備路線は

A 高田上土狩線の沼津三島線と下土狩文教線である

問 町が事業主体として実施する新たな街路事業が実施計画に示されていない。都市計画道路の整備が進む中で早急に計画を進める必要があるが

化、居住環境の向上、良好な市街地の形成などがはかられ町が活性化してきた。

問 都市計画道路は広域的なネットワークが構築されることで機能が発揮される。東駿河湾環状道路は広域幹線道路、都市計画道路片浜池田線は新東

に整備すべき路線は、現在県が整備中の沼津三島線を、県事業として東へ延伸をお願いするなかで、三島駅へのアクセス道路としてネットワークが構築できる高田上土狩線の沼津三島線から下土狩文教線までの区間と考

通に伴い、交通の円滑

は広域幹線道路、都市計画道路片浜池田線は新東

えてきた。今後、優先的

えている。

期待しています

私の要望・意見

この町は住み良く、人柄もとても良いと思います。ただ、今の時代、老人がもっとゆとりをもって生活でき、もう少し心豊かになる町にして欲しいですね。

(50代 女性)

河川汚染対策やソーシャルメディア活動など、多岐に渡る議論が掲載されており頼もしく思う次第です。色々な角度から長泉町の将来を考えて頂けるよう期待しています。

(50代 男性)

毎回、長泉沼津IC周辺の話題が載っていないか気にしながら読ませて頂いています。長泉沼津IC周辺に、もっと商業施設を誘致して欲しいです。賑やかなIC周辺を期待しています。

(40代 女性)

内陸フロンティア構想など長泉が大きく変化していくために重要な事業である。議論を重ね町民にとってメリットの大きいものにして欲しい。また、財政も健全なまま維持して欲しい。

(20代 男性)

「清流復元に向けて取り組み」について興味を持ちました。人間のためにも、田んぼの力エルのためにも、今後の長泉のためにも、多くの人々が意識を持って、みんなで大切にしていきたいです。

(30代 男性)

日本一住みやすい街を目指して頑張ってください。

(50代 男性)

中土狩地区も以前に比べると便利になりました。欲を言わせて頂ければ、郵便局が近くにあると幸せです。

(70代 女性)

写真ありのQ&Aは、わかりやすく良いと思います。今後、Qに対して「検討する」とか「策定していく」という言葉の結果「こうなりました」の報告もあるといいですね。

(40代 女性)

会議録もご覧下さい

議会ながいずみでは、紙面の都合により内容を要約してあります。質疑・答弁の詳細は会議録に詳しく掲載されていますので、ぜひご覧ください。会議録は町民図書館・役場行政課・議会事務局にあります。また、町のホームページでもご覧いただけます。

※ 26年3月定例会分まで掲載されています。



▲会議録検索システムトップ画面

議会を傍聴しませんか

どなたでも傍聴できます

開会日当日、役場3階の議場傍聴者入口より入場いただき、受付票にご記入ください(団体での傍聴は事前にご連絡ください)。

※ 車いす対応席もあります。

9月定例会は
9月1日(月)に開会予定です

まちがど インタビュー



現在、伊豆半島ジオパーク構想の取り組みに参加している鮎壺区在住、元メディア出身の田村寿男さんにお話を伺いました。

伊豆半島ジオパーク構想に参加したきっかけは、**田村** メディア勤務を引退後、地元の歴史や、地質、地層などに興味をもち9年前から専門家と協力して勉強会や、視察研修などをスタートしました。そのころからコーディネートとして伊豆半島各地の案内を始めたのがきっかけとなっています。

田村 具体的な取り組みは、今まで学んだ知識

を生かし、伊豆半島ジオパークの意味や、これからの姿を呼びかけ、現在講話や現地案内を行っています。また、毎年8月に『戦争の悲劇を伝えたい』という展示会事業を実施したり、地元の歴史を伝承していく取り組みを行っています。

今後の取り組みとメッセージを。

田村 27年の伊豆半島ジオパーク世界認定に向けて取り組んでいます。そのうなれば、国内海外より興味を持った方たちがこの町にも訪れるようになります。そして、地域活性、まちづくりに貢献が期待されています。そのため呼びかけや、勉強会などを引き続き行っていきたいと思います。町内にもいくつかのジオサイトや、歴史が存在します。現地に訪れて観て触れて感じて下さい。

(杉森)

わが町 たんけんクイズ

ここはどこ？
でしょう？

Vol.109



「〇沢野外活動センター」
ヒント：夏には川で水遊びも
いいですね。

町内にある施設の名前を出題します。○の中に入る言葉をお答えください。正解者の中から抽選で10人の方に図書カードを贈呈します。

応募方法

●はがきにクイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、議会ながいずみの感想を書いてお送りください（お寄せいただいたご意見は紙面で紹介させていただきます）。
※締め切りは9月1日（月）消印有効です。
当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

●宛先
〒411-8668
長泉町中土狩828番地
広報広聴委員会

●発行責任者
議長 溝口伊佐雄

●広報広聴委員会
委員長 山田 勝
副委員長 宮口 嘉隆
委員 栗原 睦明
委員 下山 哲夫
委員 大沼 正明
委員 小永井 康一
委員 杉森 賢二

編集後記

今回は、議会活動の一環として、4.5ページに常任委員会の先進地の視察報告を掲載しました。

これからも、長泉発展のために、先進事例を参考に町への提案をし、議会活動の報告をしてまいります。

夏真っ盛り。海や山に出かける機会も増えると思います。熱中症に気を付けて、くれぐれも事故のないように。

(山田)